

横須賀・三浦 放射線技師会報

- 巻頭言
- 「韓国旅行記」
- 新入会賛助会員紹介
- 賛助会員紹介
- 平成 16 年度各部活動報告

副会長 柳沢 正和
相澤 寛子
メドラッド(株)
カイゲン(株)



No.90

Vol-30-No.3 11. Mar. 2005

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

もくじ

- 巻頭言 1
- 「災害ボランティアとして」永井ふみ代 2
- 「韓国旅行記」相澤寛子 4
- 「ボーリング大会」半澤勝明 7
- 第4回理事会報告 10
- 平成16年度各部報告 16
- 被爆医療対策検討会報告 21
- 放射線災害時のスクリーニング作業の実際 . . . 24
- 平成16年度決算報告・平成17年度予算案 . . . 28
- 賛助新入会会員紹介 38
- カイゲン「社名について」 39
- 総会のお知らせ 40

巻頭言



“ X が問われる時代 ”

副会長 柳沢 正和

(仕事=具体的仕事+X) この X が問われる時代

1970年代以降製造業では、従来の需要と供給のバランスが逆転し完全に供給が上回った。各企業においては、再編、合併、リストラが実施された。企業においては企業戦術にとどまらず『現場戦術』が実施され大きく影響した。

医療施設においても病院の差別化、効率化、生き残りの空気を強く感じるようになった。従来は需要のあった仕事をこなせばいいでもと考えたが、仕事+『X』が必要になった。

この『X』の分だけ我々の仕事は確実にきつくなっている。この『X』とは何だろうか？ひとことで言うと現場での業務改善が一番適切でしょうか？これを考え実践し反映し明日につなぐ此処までが仕事となった。従来の正確な仕事が出来ると給料から、正確な仕事+業務改善の実施=給料となったのである。言い換えれば設備・機器・検査技術は施設間の差があまりない、業務の効率化、安全で快適な検査環境、患者サービスの向上、e t c が差別化を促進させています。平準化を超えたサービスの向上を生むものとして『知識から知恵』『データから情報』が大切とされています。(『知恵』=知識にはあまり差がない、考え行動するかどうか目。情報=データの入手はインターネットがあり差がない、生きた情報が予測・考えを生む。)

知恵・情報は人と人との交わりの中で得られる。当技師会の存在理由も此処にあるのか？しかも知恵・情報は余り遠く先の物は意味をなさない。『遠くのことには解らない、半歩先が関の山』これって当技師会の天命？これからも半歩先の知恵・情報を発信し続ける組織でありたい。

“災害時看護職ボランティアとして”

横須賀共済病院 脳神経外科外来 看護師

災害時看護職ボランティア 永井 ふみ代

私は私であるが為に常に行動しつづけている。
モットーは他人に迷惑をかけない、人に役に立つ、今、目の前にある事柄に対してチャレンジする。『やるっきゃない』である。

新潟中越地震の災害ボランティアに県看護協会の要請で、平成 16 年 10 月 27 日から 10 月 31 日の 5 日間、『旧堀ノ内町』 現『魚沼市』に派遣され出向くことになった。シェラブに食料・水・その他・ボランティアに行くのである。自らが救援物資に頼る訳にはいかない。総重量 13kg のリュックを背おい東京駅へ。新幹線にて一路越後湯沢を目指していたが、その日 10 月 27 日は余震 6.5 があり、高崎駅 45 分線路点検のため待ち合わせとなる。更に、安全のため通常 210km にて走行可能なスピードを 70km に落としたのです。越後湯沢につきホットしたのもつかの間、一日前より依頼していたタクシーも、約一時間待ちにての乗車。小出保健所に到着。小出より 2 手に分かれて私と深谷さんは堀ノ内町宇賀地小学校へ、約 500 名の被災者が体育館と教室数箇所に住居されました。私達はその時から女子更衣室を医務室にし、24 時間体勢で体育館の内外を縦横無尽に立ち回りました。自ら訴えない人、顔色の不良の人、赤ら顔の人、咳の出ている人等を細かな対応をしてみました。また、ビニールシートでの仮設住居の被災者の方々、多い人数のところでは 120 名・少ない所では 20~30 人、3 ヶ所。車中にての居住の被災者多数。駐車場内、路中、一人一人に声かけ・水分補給・換気・エコノミーシンドロームについての説明をし、「私達は宇賀地小学校の体育館に常駐しています。何かありましたらおいでください」と伝える。そして朝・夕の巡回を続けた。その後、新潟医大の Dr. と徳州会の Dr. とそれぞれチームを組んで、一軒一軒の訪問診療を続けた。重傷者、軽症者に振り分け所定のファイルを作成し、重傷者はすぐに入院等対処し、ことなきをえた。いつも通院している病院の交通手段がたたれた為、FAX にて処方箋を手配してもらい近所の薬局で処方してもらうことができたり、いろいろな面で学ぶことが出来ました。

昨年の宮城沖北部地震の際も小学生の息子と二人で、個人のボランティアとして 1 週間行ってまいりました。今回更に強く感じたことは災害が起こったとき人は人でなくては救助できないということを強く感じ、眼でみて心で感じて深く思考し他人への思いやりを育てていかななくてはと、被災者達の『こんなに遠くまで、よー来て下さった』という感謝の言葉に私達の労はむくわれるのである。

永井さんの紹介

体力、知力、行動力を持ったスーパー看護師さんです。

今回、新潟中越地震にボランティアとしていち早く災害現場駆けつけ活動されました。その時の印象を文書にしてもらいました。

当中央放射線科では、ナガイちゃんはこんな感じです

「ねー今日の当直看護師は誰？」

「ナガイちゃんだよ」

「じゃー寝れない」

某横須賀共済病院 看護師 匿名希望



@@@--- 韓国旅行記 ---@@@

横須賀市立市民病院 相澤 寛子

日本は醤油の臭いがして韓国はキムチの臭いがするらしい。そんなわけで2泊3日の韓国ツアーに行ってきた。自由行動は1.5日。こんな短い期間にどれだけ韓国人になれるか、じゃなくて韓国人の生活を体験できるか、がこの旅の目的。ちなみにアカスリは肌が弱いからパス…。残念!?



あの便に乗るんだいッ



アジアナ航空…初めて知ったよ

1日目はほとんど移動。夕方ホテルに着いてさあ出発。右も左もハングル語でわけわからん。とりあえず、目指すは東大門市場。地下鉄に乗ろうと思って、ガイドブックに載ってた「交通カード」(スイカみたいなやつ)を買おうと思いたち(だって明日もたくさん乗るから)街の交番に聞きに行く。おまわりさんも知らなくて地下鉄乗り場まで案内して買ってくれた(私がお金だしたけど)。ガイドブックには有名って書いてあるのになあ…おまわりさんはイケメンというより日本の自衛隊風のお兄さんだった。

東大門市場についたら早速ダウンジャケットをゲット。だって寒すぎる!日本から持ってきたジャケットは使えない。こんな寒いのに韓国人はミニスカだよ…若いなあ。やっぱり繊維モノは安かった。ミリオネアっていう日本でいうと丸井や109みたいなファッションビルに行ったけど陳列の仕方がねえ…買う気にならないなあ。

とりあえず街中をうろつき、夕飯をどこで食べるかが問題だった(お腹がとても減ってたし…)。「もういいやっ!ここで」と、写真と値段が貼ってあるガイドブックにも載っていないローカルな焼肉屋に入る。プルコギとご飯とビールと…チゲは辛いからやめろっておばさんに止められちゃったよ。少し頼んだのにわんさかおかずが出てきた。韓国って話には聞いてたけどサービスいいなあ。キムチって酸っぱいと思ってたけど浅漬けであんまり辛くなくておいし〜!ニンニクくさくもないし、しょっぱくないなあ。そんなこんなで夕飯終了。なぜかデザートは普通のミカン…サービス?

ホテルに戻る前に洋風居酒屋に立ち寄る。韓国来たんだから日本語が通じない店で食べるんだいっという根性試し(?)にこれまたハングル語オンリーの店。韓国ビールは薄くて軽くて飲みやすい。酒に弱い私でも飲めちゃったよ。ツマミは普通だったなあ…。洋風っちゅうのがイカンかったかな。最後にシメで飲んだアイスコーヒーが小岩井牧場のコーヒー牛乳みたいで濃厚なお味。韓国でおいしーと思ったコーヒーはこれだけだったなあ。

コンビニでミネラルウォーターを買って帰った。100円か。そんなに日本とかわらないなあ。ファミリーマートも日本と同じ…つまらんなあ。でも安心するな。



ホテルそばの公園がニョロニョロでライト



ソウルの朝の風景 矢印のお店がお粥屋

2日目は1日フリー！韓国の朝といったらお粥でしょ。ホテルのフロントのお兄さんに聞くと、これまたハングル語オンリーの店へ。お粥もいろんな種類がありますな。またまたおかずはキムチ〜。しかも白菜だけじゃなくてイカキムチ発見！これが一番お粥にマッチ。日本の塩辛みたいなものかな。なんだ

なんだか今日は雨が降りそう。そんなん無視してミョンドンへGO!っていってもバスで行く。ガイドブックでは禁断のバス…ハングル語表記のみで観光客は乗ってはいけない。でも乗っちゃった♪交通カードで。街中が騒がしい感じになってきたところで降りてみた。なんと目の前にはミョンドン駅が！野生のカンってすごいよね。ミョンドンのドトールでモーニングコーヒー。「うゝ、マズ…」

12月の韓国は乾燥してるっていうのに雨が降ってきた。気を取り直して地下街へ。いろんなお店があったけどウロウロしてたらロッテデパートに出ちゃったよ。これが韓国最大のデパートなのね…日本のデパートを思い出すのは私だけ〜。デパ地下はフードコート。なにを食べようか迷っちゃう…どれもおいしそう。屋台は汚いしボッタクられるからって食べれなかったトッポギを食べてみる。チゲと石焼ビビンバも。こんなに食べれるのか…うーん、辛い辛い…ただ、ただ、辛い。ロッテといえば免税店。なんと店の前でヨン様発見！と思いきや、看板かい。しょうがなく記念撮影。ここは外資系ブランド化粧品が約3割引き〜。安いなあ…と頼まれ土産を買いあさる。そんなこんなでウォン(韓国通貨)が足りなくなってきた。換金せにや。近くにあった外貨銀行へ行ってみる。なんとレートが空港よりお得だよ！

雨の降りしきる中、南大門市場へ行ってみる。行ってビックリ、ホント市場だよ…呼び込みスゴイ。添乗員さんが南大門はナンデモナイって言ってた意味を実感…雨もやんだからソウルタワーへテクテク歩く。道は良くわからないけどタクシー使わなくても行けそうだし。ゴンドラに乗ってタワーへ。ちょっとガスってたけどキラキラ夜景が輝く。でもネオンが明るいとこると暗い場所がハッキリしてる。あ、暗いところは韓国でいう防衛庁みたいなのかな。ソウル一望できたけど、もっと他の街にも行ってみたいなあ。焼肉を食べるために歩いて再びミョンドンへ。どこにしよう…私が決める番になっちゃった。ミョンドンのネオン街でウロウロ。しょうがない、ガイドブックに載ってる店でいっか。店の前に行くとなんか写真の写真が！「えなりくん来たんだ…」知り合いかい。とりあえず入ってみた。日本語通じて客も日本人ばかり。う～ん、ちょっとつまらんなあ…。ここにきてやっとカルビを注文した。韓国ってお店の人が焼いてくれるから楽だわあ。肉は日本並ですな。牛角行ったような気分になっちゃったよ。というわけで明日は朝早いから早々にホテルへ戻るのであります。

3日目は朝6時ホテルフロント集合。5時起きなんてまるで韓国追放ですか…。怪しいお土産屋に寄らされる。朝7時に開いてる土産屋ってなんだったんでしょうね。韓国空港はすごい人。ほとんど日本人っていうのがちょっと不思議。どこにみなさん行ってきたんでしょう。

午前便でお昼に日本に着くならば、ゆっくり温泉でもつかろうってことで大江戸温泉に立ち寄る。レトロな食堂街に気持ちいい風呂、かわいい浴衣。ああ～やっぱり温泉っていいなあ。のんびり旅の疲れを癒したのであります。

風呂上りのアズキモナカをモグモグ食べつつ、ラムネも飲んじゃった。辛いモノばっかの韓国料理もたまにはいいけどやっぱり日本食が一番だなあってシミジミ。でもソウルはちょっと裏通りに入ると古い日本(昭和30年代ぐらいかなあ？テレビでみたことしかないけど…)のような町並みが残っていてタイムスリップしたような気分。もっと韓国の田舎を知りたいな。と、ということで今度は冬ソナのロケ地、春川市に決定…ブームが去ってから行こうかな。

以上徒然なるままに書いてみました。



ミョンドンって感じ。



ヨン様と結婚したら苗字は“ペ”ですから～ 残念っ

ボーリング大会

富士フィルムメディカル(株)
判 澤 勝 明

12月4日のボーリング大会では、横須賀・三浦放射線技師会の皆様にはお世話になり有難う御座いました。同じレーンで一緒させて頂いた方々のおかげにて、球々と言うのでしょうか、強者揃いの中で僅差で1位を頂き有難う御座いました。

ボーリングのルーツは紀元前5000年とも7000年とも言われているそうですが、日本では1861年6月22日に長崎の出島が発祥の地だそうです。ボーリングというと、30ウン年前に始発電車で横須賀中央に来たことが思い出されます。当時早朝割引にて1ゲーム100円?と記憶しておりますが、小生はまだ小学生にて指も細くボールもよく落としておりました。その後追浜ヘルスポウルが出来、6月22日のボーリングの日には24ゲーム?投げたこともありました。

18歳未満3ゲーム無料と言う事で繰り返し出来たのですが、現在はもう無いようですが良き時代でした。最近はせいぜい年1・2回にて、ただでも投げられそうにありませんが、1・2ゲーム位でしたら今回のようにあまりぼろを出さなくて済む日もあるかも知れません。

次の機会も楽しませて頂ければと思います。

あいにくの雨でしたが、忘年会・2次会・3次会・……と毎度の事ながら皆様と楽しく飲ませて頂きました。

横須賀・三浦放射線技師会の皆様には、釣り大会ほかいつもお世話になりますが、今後とも小津共々よろしくお願い申し上げます。



(ハワイ島 ワイコロア)

原子力災害特別派遣チーム発足

かねてより、横須賀市医師会の要望もあり原子力災害時におけるスクリーニング作業を行う技師の参加をホームページでもお知らせし、呼びかけてまいりましたが現実は厳しく実際にはほとんど効果がなかったのが現状でした。

そんななか、昨年（15年）、横須賀三浦地区におきまして、放射線管理士の取得者が増えたことでチーム作りに拍車がかかり、放射線管理士を中心として積極的に参加を呼びかけた結果、現在9施設から20名の技師の方々に参加協力していただいております。

そして、9月17日に第一回原子力災害特別派遣チーム会議を横須賀共済病院にて開催しました。

会議の内容は今年の活動予定と代表の選任でした。一応私が技師会での緊急被ばく医療の理事ということでトップバッターを務めることになりました。副代表と事務局については、下記のように決定し10月の理事会で承認されました。よろしくお祈いします。

原子力災害が発生する確率は非常に低いと思われませんが、我々技師会が積極的にチーム作りを行うことが、災害時において医療面以外でも社会に貢献できる団体であることの証となるのではないかと考えています。

今後とも参加協力していただける方は遠慮なく連絡をお願いしたいと思います。

〈原子力災害特別派遣チームメンバー〉

横須賀共済病院	横須賀市民病院	衣笠病院	浦賀病院
羽布津 嘉宏	宮村 聖也	松村 高宏	斉藤 正樹
沼田 恭一	小林 誠	中島 貴弘	三浦市立病院
大石 小太郎	海老沼 隆	北部共済病院	田中 耕策
相ヶ瀬あゆ子	橋爪 由美子	濱田 順爾	保 健 所
近藤 明彦	南共済病院	自衛隊病院	井上 晴行
桜庭 真美	玉村 隆行	笠井 史男	
菅原 保富	中島 貴弘		

代 表 宮村 聖也（横須賀市民病院） seiya@olive.ocn.ne.jp
 副代表 羽布津 嘉宏（横須賀共済病院） yoshihiro-habu2@jcom.home.ne.jp
 濱田 順爾（横須賀北部病院） jham@k7.dion.ne.jp
 事務局 松村 高宏（衣笠病院） powermac@mutt.freemail.ne.jp

拝啓 歳冬の候、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

昨年、新潟中越地震被災に際し、心からお見舞い申し上げます。私ども横須賀三浦放射線技師会は、会員一四九名の地区技師会でありましたが、会員一同、皆様方の被災に心を痛めながらも、何ら力になれず、誠に申し訳なく存じております。

この度、お見舞いの気持ちを伝えるべく、会員および賛助会員に義援金をいたしました。微力ではありますが何かお役に立てればと、僅かですがお届けていたでございます。

復興への道は険しいと報道され大変心配ではありますが、どうか皆様の御力でもって新潟県民の健康管理のため尽くされることを願っております。厚さ厳しい折、どうかお元気で活躍されますことをお祈りいたします。

平成十七年一月

横須賀三浦放射線技師会

会長 千葉 一

敬具

募金額 八万二千円

横須賀三浦放射線技師会
会長 千葉 一 様

拝啓 昨年10月23日の新潟県中越地震の災害にあたりましては、ご丁寧なお見舞いと多額の義援金を賜りまして、誠にありがとうございます。お心遣いのほど、心から深く感謝申し上げます。

現在、被災地であります中越地方は、大雪に伴う家屋の崩壊が心配されております。特に豪雪地帯であります山古志村の震災被災者は、自宅（積雪21）と仮設住宅（積雪14）の2箇所も雪降ろしで二重の苦しみにもっております。

降雪のため、まだまだ完全復旧までには月日が掛かりますが、「まけてたまるか！地震ぐらいで」を合言葉に雪国新潟の粘り強い県民性を発揮しながら、全国各地から賜りました心温まるご支援とご声援を励みに、必ずや復興するものと確信いたしております。

貴会会員から賜りました貴重な義援金は、本会被災会員のために有効に利用させていただきます。まずは、ご返事がたがた御礼申し上げます。

敬 具

平成17年1月12日

社団法人 新潟県放射線技師会
会長 伊藤 孝



横須賀三浦放射線技師会では、昨年10月23日の新潟県中越地震に際し、お見舞いとして、義援金を新潟県放射線技師会へ届けました。

平成 16 年第 4 回理事会議事録

平成 16 年度第 4 回理事会 議事録

日時 平成 17 年 1 月 22 日(土)15:05 より

場所 セントラルホテル 5F

出席者 千葉 服部 柳沢 安藤 二田 中島 前川 金子 神田 高橋
高久 狩野 大石 近藤 永山 男鹿 松村 羽布津 濱田
田中(裕) 宮村 相ヶ瀬

以上敬称略

加村相談役 新倉相談役 (以上 2 4 名)

欠席者 田中(耕) 加藤 松井 須藤 新倉 赤松 畠山 以上敬称略 (7 名)

司会 柳沢副会長

議題

1) 千葉会長挨拶 横須賀市消防局の出初式へ出席した報告など

2) 各部報告

①庶務経過報告 松村理事より (当日配布資料参照)

・ 訂正 経過報告 誤 1 行目「横須賀救済病院」→ 正「横須賀共済病
院」

誤 1 行目「緊急被ばく医療研修会」
→ 正「サーベイメータ講習会」

誤 2 行目「10 月 26 日」→ 正「10 月 28 日」

誤 1 8 行目「2 0 社」→ 正「2 1 社」

②会計報告 田中(裕)理事より (当日配布資料参照)

・ 訂正 平成 1 6 年度一般会計出納表

誤 1 7 行目「日本メジフィデックス」
→ 正「日本メジフィジックス」

③学術報告 二田理事より (当日配布資料参照)

- ・ 夏・秋と 2 回の研究会を開催したが、毎回演題集めに苦勞した。
- ・ 2 月 2 6 日(土)、横浜南共済において、南部地区との合同勉強会が開催される予定で、当技師会より 1 題のエントリーをした。もしエントリーしたい人がいれば差し替えも出来るので申し出ていただきたい。
- ・ 直接学術とは関りないが、昨年、横須賀市医師会の依頼で「市内の乳房検診のフィルムにばらつきがあり、なんとかならないか」という相談を受けて、評価活動を行った件について報告を加えてください。

(千葉会長)

・ その件について報告します。横須賀市乳がん検診委員会よりの要望書

に対し、乳房画像勉強会の数人で評価検討を行い、(市の乳がん検診はCRで提出することになっているが、) 実態調査の結果、基準を満たしていない施設が多数あることが判明し、これに対する修正・指導を行っていく必要があり、乳房画像勉強会を中心に勉強会への参加呼びかけと、参加者を通じ乳房画像の質向上への指導を行っていきたい。との回答書を作成した。今後の學術部の課題と考える。(二田理事)

・市の検診にはCRだけでなくコンベでの提出への考慮も要望した結果、市医師会でも、コンベも可とするような方向で動いているとの報告を受けた。(千葉会長)

④広報報告 高橋理事より (当日配布資料参照)

- ・89号発行遅れの謝罪。12月上旬発行予定であったが、市民病院が病院機能評価を受けることになった事情で発行が遅れた。今月中にお手元に届くよう努力している。
- ・90号の内容について説明。

⑤福利厚生報告 近藤理事より (当日配布資料参照)

- ・ボウリング大会&忘年会の報告。
- ・県大会の予選を兼ねて行い、出場選手を決めたのだが、服部副会長が県大会当日に行われるMRI技術研究会(服部副会長が代表世話人である)に出席しなくてはならないため1名代わりの選手を決めなくてはならず、ご協力をいただきたい。
- ・スコアの順位などを考慮して福利厚生で選手を決めてください。
(柳沢副会長)
- ・了解しました。(近藤理事)

⑥YMBIT報告 高久理事より (当日配布資料参照)

- ・掲示板にアダルト系の書き込みが増えて收拾がつかなくなったので、新たな掲示板にリニューアルした。
- ・会長の挨拶の部分を、ニュースの巻頭言に変えるという件は、検討に検討を重ね、先日アップすることができた。

3) 救急センター報告 男鹿理事より

- ① 年末年始の勤務は従来どおり3交代で行った。特に問題となることは発生しなかった。
繰り返しになるが、保健所総務課長からの情報で、来年度より救急センタ

一の運営は市から市医師会へ移管されることが決まっている。それに伴い、勤務者の扱いや、CR導入などの環境の整備が行われるであろう。当技師会としても特にCRの機種選定など具体的に関わるべきと考える。

(千葉会長)

4) 地区委員会報告 (当日配布資料参照)

- ① 訂正 誤 2枚目7行目「医療安産学」→ 正「医療安全学」

5) 緊急被ばく医療対策検討会報告 宮村理事より (当日配布資料参照)

- ①訂正 誤 7行目「14名」→ 正「10名、及び県管理士部会より4名」
②先般の放射線管理士認定試験において、当地区でも新たに、三嶋氏(湘南病院)、生方氏(北部共済)、杉本氏(浦賀病院)の3名が合格したとの報告を受けた。正式な認定はこのあと小論文提出などの後になる模様なので、新年度、正式な認定を待って派遣チームに召集したいと思う。
③ 昨年の派遣チームの活動報告として、市の原子力災害訓練の報告を保健所の井上氏が県技師会雑誌へ投稿し、2月号へ掲載予定である。また、サーベイメータ講習会の報告を宮村氏が日放技へ投稿し、これは3月号の掲載になる模様である。(濱田理事)
④新たに派遣チームのメンバーを要請するに当たり、会長名で施設長及び個人宛に参加要請の公式文書を作成する必要がある。(千葉会長)



6) 平成16年度総会について 柳沢副会長より (当日配布資料参照)

- ① 3月12日(土) 15:00より、セントラルホテルにて開催いたします。
- ② 資料の式次第に従って、担当理事を決めたいと思います。
- ③ 以下表のとおり決定。

平成16年度横須賀三浦放射線技師会総会次第				
		司 会	濱田理事	
開会の言葉		柳沢副会長		
会長挨拶		千葉会長		
祝辞		未定		
議長団選出		議長1	未定	
		議長2	未定	
議題	平成16年度経過報告	庶務	松村理事	
		学術	中島(加藤)理事	
		広報	高橋理事	
		福利厚生	狩野理事	
		救急センター	男鹿理事	
		YMBIT	高久理事	
		緊急被ばく医療	宮村理事	
		地区委員	相ヶ瀬理事	
	平成16年度会計決算報告	一般会計	田中理事	
		救急センター会計	大藤氏	
	平成16年度会計監査報告		安藤理事	
	平成17年度事業計画案		千葉会長	
	平成17年度会計予算案	一般会計	田中理事	
		救急センター	大藤氏	
その他				
議長団解任				
閉会の言葉		服部副会長		

- ④ 祝辞については、消防局長、保健所長、横須賀市医師会長の3者を来賓として招待し、出欠の連絡をみて決定。
- ⑤ 総会后懇親会には、県技師会長、南部技師会長、県地区担当理事、看護協会横須賀支部長、検査技師会地区代表の5者を来賓として招待する。
- ⑥ 議長については新たに管理士に合格した三嶋、生方、杉本各氏が今後の活動への顔見せなどの意味において適任かと思われる。この3氏の中から調整したいがどうか？ > 一同賛成
- ⑦ 庶務より、総会及び総会后懇親会の出欠の確認を簡便に行いたい。以下読み上げる理事を各施設の確認責任者とし、2月25日までに返答をいただきたいので宜しく御協力いただきたい。三浦、うわまち、及び1名施設、理事の居ない施設に関しては庶務で連絡をとります。

(濱田理事) > 一同了承

衣笠病院	松村理事
横須賀共済	羽布津理事
北部共済	濱田理事
横須賀市立市民	新倉理事
南共済	狩野理事
湘南	永山理事
パシフィック	男鹿理事
三浦市立	加藤理事
うわまち	中村技師長

- ⑧ もう一つ庶務より、総会の資料は2月19日までに、事務局メールアドレスまで送付していただきたい。期日に間に合わない場合、(当日持込に関しては庶務ではコピーはしませんので) あらかじめ庶務に必要部数を確認の上必要部数を用意してきてください。(濱田理事)

7) その他

① 新潟県央地震に伴う義援金について

千葉会長より (当日配布資料参照)

- ・ 理事を中心にワンコイン募金を行った結果8万2千円の金額を集めることが出来た。ご協力いただいた会員および賛助会員諸氏に感謝したい。
- ・ 新潟県放射線技師会へお見舞いの文章を添えて送ったが、すぐに新潟県放射線技師会長より感謝の手紙をいただいた。

- ② 横浜南部地区技師会の創立15周年記念式典について 千葉会長より
(当日配布資料参照)
- ・案内の通り1月29日(土)にコンサートおよび懇親会が行われ、千葉会長がコンサートに出席予定。
 - ・所用があつて懇親会へは出席できず、また場所が場所だけに例年のように一升ビンを持って行くわけにはいかず、祝い金として1万円の現金を包みたいのでご了承願いたい。 > 一同了承
 - ・話しは前後するが、先日、会長として招待された横須賀市医師会の賀詞交換会においても、祝い金として1万円の現金を持参した。事後報告になるがご了承いただきたい。 > 一同了承
- ③ 第1回神奈川県MRI技術研究会について 松村理事より
(当日配布資料参照)
- ・個人的なことになりますが、資料の通り、県技師会でもMRI技術研究会が開催されます。以前よりあった会ではありましたがずっと活動しておらず、今回が第1回の開催となります。是非ご参加ください。
 - ・それは、別に個人的な話ではないですね。参加します。(濱田理事)
- ④ 予算案について質問 安藤理事より
- ・前回の理事会で、救急センターの財政が厳しい状態となっており、今後技師会へ収める額の修正などを考慮する、という話しが出ていたと思うが、来年度の予算案でこのことは考慮されているのか?
 - ・センター会議の場ではこの件について何も決まらなかったという経緯があり今回は特に考慮しなかった。(柳沢副会長)
 - ・また救急センターが市から横須賀市医師会へ移管されることが決まっているが、給与面など全く白紙の状態であるので、今回は特に考慮せず、新年度新たに決定しだい流動的に考えたい。(千葉会長)
 - ・了解しました。(安藤理事)
 - ・今後、救急センター予算案、機器更新、給与の件、医師会も含めた準備委員会の設立など、問題はたくさんあるので、今後も引き続き検討していきたい。(千葉会長)

以上

*この後の賀詞交換会では、東芝2名分のスッポカシなど由々しき状況もあつたが、参加者で、盛会であつた。

平成 16 年度救急センター報告

今年度は年 4 回のセンター会議を開催致しました。

第 1 回センター会議は平成 16 年 5 月 20 日(木曜日) 横須賀共済病院第 1 会議室

議題

(1) 年間救急センター会議予定設定

(1) 年間救急センター開催予定

第 1 回 5 月 20 日 (木曜日) 第 2 回 8 月 26 日 (木曜日)

第 3 回 11 月 25 日 (木曜日) 第 4 回 2 月 24 日 (木曜日)

(2) 平成 16 年度委託契約の件

4 月 23 日 松井理事より保健所に契約書「覚書等・・・」届ける。

5 月 10 日 会長・副会長・担当理事 保健所に挨拶に行く。

(3) その他

- ・ 勤務変更の時は、事前にセンターの事務主任に連絡

「事務主任のところの勤務表も変更する」する様にして下さい。

- ・ 照射録用紙の変更について

印刷物が一年分ぐらいあるようです。今まで使用していたものとサイズが違い、穴も開いていないので開けて使用してください。

- ・ フィルム発注の件

- ・ 各サイズ定数を定めて置きますので不足分について発注をお願いします。

半切 2 箱 残 1 箱で注文 1 箱する

大角 3 箱 残 1 箱で注文 2 箱する

大四切 3 箱 残 1 箱で注文 2 箱する

四切 5 箱 残 2 箱で注文 3 箱する

六切 5 箱 残 2 箱で注文 3 箱する

尚、注文については注文用紙を放射線科受付に準備しておきます。

また、記入の仕方も見本を付けて置きますのでそれお見て記入して下さい。

電話番号 (コニカ FAX 045-943-4730)

*勤務についての件

5 月の連休・年末年始の連休での勤務割りについてはその都度打ち合わせをし、割り振りを決める。

*上記、連休の勤務の決め方

5 月の連休の確認は、2 月のセンター会議において組み合わせをする。

年末年始の勤務割りについても、11 月のセンター会議において組み合わせをする。(年末年始については今までと同じです)

(当日勤務される先生方は始業時の点検、フィルムの在庫などの点検確認を必ず行ってください。)

*昨年より要求していた残りのカーボン・カセットが納品されました。

半切 2枚 (内1枚納入済み) 大角 2枚 大四切 4枚
四切 4枚 六切 4枚

(4) 人事異動あり 飯田氏から川田氏に交代され、技師会として5月6日(火曜日)

に千葉会長・服部 柳沢両副会長・救急担当理事2名保健所総務課に挨拶に行きました。

第2回センター会議は平成16年8月26日(木曜日) 横須賀共済病院 第一会議室

[議題]

I 年末年始勤務の組み合わせについて

年末年始勤務の組み合わせをどのようにしたら良いか。

「提案として」

センターに勤務日の割り振りをアルファベットに記入し、各自が希望日にアルファベットと名前を記入したカードを投書箱に入れる方法。

結果は、次回センター会議の時に組み合わせを決める。

II その他

医師会より、CR化にしたい考えがあり、技師会としてもそれに対応するために今回コニカミノルタ・フジメディカルの両社を招きそれぞれの最新のCR装置に付いて説明を受けた。

第3回センター会議は平成16年11月25日(木曜日) 横須賀共済病院第1会議室

[議題]

(I) 年末年始勤務の組み合わせについて

以下のように組み合わせが決まりました。

日付	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
日勤		小笠原	東	田中	田中	東
準夜勤	平林	小笠原	齋藤	高崎	宮原	齋藤
深夜勤	平林	齋藤	佐藤	高崎	宮原	平川

年末年始、折角のお休みに勤務される先生方は大変ですが宜しくお願い致します。当番日を忘れないように。尚日勤・準夜勤には昼食・夕食のお弁当が準備されています。

(II) その他

- 1) 現在救急センターで提供されている名札(ネーム・プレート)を新たに技師会専用のロゴ入りで作成したらばどうかの提案がされました。(一孝ありと思います)
- 2) 現在、技師の人数が二人ほど欠員状態になっています。以前にセンター勤務されていた技師の先生をもう一度復活出来ないだろうかの意見が出されました。
(服部副会長より再度理事会に計って見ましょう)
- 3) フィルム・液(タブレット)在庫の件について再度確認をしました。先にフィルムは決まっているが、液(タブレット)についても定数可にする。[1箱に4キット入っていて、最後の1キットを使った場合に1箱注文をする。在庫は2箱]
- 4) これからの季節、特に風邪が流行る時期になるのでマスク・手袋の用意をお願いします。
(要望) この件について「マスク」は今年(11月)27日(土曜日)に用意しました。

手袋については撮影室に置いてある物を使用して下さい。

- 5) レントゲン関係で何か変えるような物、或いは事があれば出来る限り救急担当技師に相談をしてもらえるように。(要望)

「例えば今回照射録の件で言えば、ある時突然に用紙が小さくなってしまった。」

この件で総務課(森崎氏)に相談したところ、これからはこの様なことのない様にします。また、現在使用している照射録が無くなり次第、技師会と連絡をとりながら相談をするとの事でした。

- 6) 年末年始で深夜帯のとき仮眠をするベットの件。

- 7) FAXの件。

フィルム・タブレットの発注の際にFAXを事務主任にお願いするのか、または技師サイドでするのか、どちらかに決めて欲しい(要望)がありました。

- 8) タックラベルの件。

「様」が真中より来ているのでもう少し右側に移行して欲しい(要望)。

上記6・7・8.について総務課救急担当官に連絡し、改善できる点は努力する様との事で了解を得ました先の第三回センター会議で「Ⅱその他」第6・7・8番目の件ですが、総務課担当官に相談し回答を得ましたので報告をします。

第6番目の「年末年始で深夜帯のとき仮眠をするベットの件」

月末の年末体制に入るまえに用意をする回答でした。

(松井・堀越事務主任のご協力を得まして2階倉庫より下ろして撮影室に設置しました。)

第7番目の「FAXの件」

事務主任が基本的にやっていた事になりましたので声をかけてお願いして下さい。但し、事務主任が忙しくて直に出来ない場合でも声をかけて下さい。

第8番目の「タックラベルの件」

(様)が真中より来ている指摘がありましたので少し右側にずらす様をお願いをしました。また、年末年始に不足すると困るので訂正した「ラベル」2000枚を発注しました。

第4回センター会議は平成17年2月24日(木曜日) 横須賀共済病院第1会議室

議題

- (1) 年末年始の反省 (2) その他

「年末年始の反省」

- (1) 今年の年末年始は特に大きなトラブルもなく無事に過ごせたことは大変に良かったと思います。下記(表1)に年末年始の放射線科での集計データと、(表2)救急センターを利用した延べ患者数を参考までに列記。又、対前年度との比較表(表3)も表示しましたのでご覧下さい。(表1)

日付	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
日勤		35	23	18	33	34
準夜勤	11	27	16	12	16	9
深夜勤	8	3	11	8	6	2
合計	19	65	50	38	55	45

(表2)

日 付	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
内科	46	153	154	169	179	158
小児科	69	224	248	215	211	174
外科	23	84	93	114	83	94
合計	138	461	495	498	473	426

(表3) 前年度比較

	平成16年度	平成15年度	比較増減	前年比
患者総数	2,515	3,397	△882	74.0%
内 科	872	1,352	△480	64.5%
小 児 科	1,149	1,474	△325	78.0%
外 科	494	571	△77	86.5%

(2) その他

(a) 線量測定を2月19日(土曜日)に実施いたしました。

結果は異常ありませんでしたので報告致します。「測定者 男鹿・松井」

(線量測定に使用した線量計は浦賀病院より借用いたしました。)

(b) 2月23日(水曜日)PM7時30分より横須賀市医師会会議室にて医師会と放射線業務委託契約に関する打ち合わせが開催されました。

(医師会側6名・技師会側6名の計12名の参加がありました。)

(c) 本日のセンター会議で前日開催された医師会との委託契約書と覚書について服部副会長から報告がされました。その中で特に今までと変わった箇所はなく、それを受けて全員同意をしていただきました。当面は今までの契約内容で行き、何か疑問・不都合や改正点があれば医師会と相談をして行く方向です。

(d) 勤務表の作成

勤務表は1ヶ月前に作成し配布しますのでそれよりも10日位前に都合のわるい先生は出来る限り早めに救急担当理事まで連絡をして下さい。尚、作成後で都合のわるい先生は相手方と相談して下さい。

「参考までに」

*ネーミングの変更

「横須賀市救急医療センター」から「休日夜間急患センター」へ

*業務について

【放射線業務】

放射線業務に関しては、県下で放射線技師を配置する休日夜間急患センターは横須賀だけ（他ではナースがセットしドクターが撮影）ですが、医療の質を落とさないために、今まで通り横須賀三浦放射線技師会と委託契約をします。

【薬剤業務】

薬剤業務は、安心、安全で、きめの細かい服薬指導が可能な院外処方を医師会は希望して、横須賀市薬剤師会と協議しましたが、合意に至らず、院内処方による従来の委託方式を継続することにしました。

以上のように放射線業務・薬剤業務のみを抜粋しましたが、まだまだ、沢山の文言が医師会報の中に列記されていました。

以上 救急担当 男鹿・松井

広報活動報告

平成16年度も例年通り3号発行しました。

88号・89号・90号です。

全号発行においては、皆様のご協力をいただきましてなんとか発行できました。

広報17年度活動予定

① 今年度も3号発行します

② 平成17年 7月上旬 91号

平成17年 12月上旬 92号

平成18年 3月上旬 93号

全号は期限内の発行をできる限り努力します。発行にあたり投稿依頼をいたしますので引き続きご協力お願いいたします。

被ばく医療対策検討会報告

平成16年4月12日(月) 19:30～

場所：医師会講堂 災害医療対策委員会 被ばく医療対策検討会合同会議

議題：2004年度 災害救護訓練について

16年11月6(土)開催横須賀市医師会緊急被ばく医療対応訓練について

- 1) 各関係機関からの参加により具体的内容の確認検討を行った。
医師会、事業所、技師会、行政(防災課、福祉部、情報調査課)、救急隊
- 2) 今回は実地訓練に重みを置いた内容で行う。
- 3) 場所を諏訪小学校の体育館を借り応急救護所を設置する。
- 4) 模擬患者の参加についても検討。
- 5) 事故の具体特定については未定である。

平成16年5月17日(月) 19:30～

場所：医師会講堂 災害医療対策委員会、被ばく医療対策検討会合同会議

議題：2004年度 災害救護訓練について

16年11月6(土)開催横須賀市医師会緊急被ばく医療対応訓練について

- 1) 訓練企画担当者の決定(技師会：沼田氏)
- 2) 訓練目的の確認
* 被ばく医療を実地するための円滑な組織作り
- 3) 事前講演会に関する確認、決定事項
* 日時 6月28日(月) 医師会講堂
* 参加者 医師会会員、医療機関、救急機関、行政機関、学校
* 技師会より「緊急被ばく医療における放射線技師会の活動」

平成16年6月9日(水) 19:30～

場所：医師会会議室

- 議題
- 1) 学校の被ばくマニュアルについて
 - 2) 平成16年度横須賀医師会災害救護訓練について
 - 3) その他

平成16年6月28日(金) 19:30～

場所：医師会講堂 事前講演会

- ① 横須賀市における緊急被ばく医療体制
横須賀市医師会災害対策委員会委員長 山口 孝治先生
- ② 応急救護所の設備に関する基礎知識と応急救護所での活動
横須賀市消防局指導課(救急担当) 中川 龍也氏
- ③ 緊急被ばく医療における放射線技師会の活動
横須賀市立市民病院診療放射線技師 宮村 聖也氏

*原子力災害特別派遣チームの立上げを行った。登録者 18 名

1. 横須賀共済病院 羽布津嘉宏、沼田恭一、大石小太郎、相ヶ瀬あゆ子
近藤明彦、桜庭真美、
2. 横須賀市民病院 宮村聖也、小林誠、海老沼隆、橋爪由美子
3. 衣笠病院 松村高宏
4. 北部共済病院 濱田順爾
5. 南共済病院 玉村孝行、中島義人
6. 浦賀病院 斉藤正樹
7. 自衛隊病院 笠井史男
8. 三浦市立病院 田中耕策
9. 保健所 井上

*三浦半島地区病院が保有するサーベーターの調査結果報告。

平成16年7月12日(月) 19:30~

場所: 医師会会議室 災害医療対策委員会

議題: 平成16年度災害救護訓練について

医師会が要望する具体的な事故想定は困難である。

市が提案する市内において原子力事故が発生したという想定。

市は放射線技師会に技師の派遣を依頼・・・・・・・・・・。

平成16年8月23日(月) 19:30~

災害医療対策委員会

場所: 医師会会議室 議題: 2004年度 災害救護訓練について

16年11月6(土)開催横須賀市医師会緊急被ばく医療対応訓練について

1) 各関係機関から提示された訓練シナリオの検討を行った。

医師会、技師会、病院、行政(防災課、保健所)、救急隊

平成16年9月1日(水) 19:30~

被ばく医療対策検討会

場所: 医師会会議室

議題: 1) 救護所の対応について

2) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について

3) 平成16年度横須賀市原子力災害救護訓練について

4) 緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」及び

神奈川県「緊急被ばく医療研修会」の開催について

平成16年9月22日(水) 19:30~

災害医療対策委員会

場所: 医師会会議室

議題 1) 平成16年度災害救護訓練について

* 諏訪小学校の校舎の見取り図を用いての各部の連絡網訓練の部屋割り。

必要な連絡機材(TELの台数)の打ち合わせ。

* 連絡網訓練から実地訓練への移行のタイミングの確認。

* 救護所設営の担当確認（消防、医師会、技師会）

平成16年9月17日（金）18：30～

第一回原子災害特別派遣チーム会議

場所：横須賀共済病院 健康管理センター会議室

- 1) 「技師会の活動」と「原子力災害特別派遣チーム」の発足の経過説明
- 2) 連絡網の確認（携帯電話での連絡網）希望者のみ
- 3) 今後の活動内容と参加の依頼
- 4) 副代表並びに事務局の選任

* 副代表 羽布津氏（横須賀共済病院）

濱田氏（北部共済病院）

* 事務局 松村氏（衣笠病院）

平成16年10月21日（水）19：30～

被ばく医療対策検討会

場所：医師会会議室

- 議題：1) 原子力災害救護訓練について
- 2) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について
 - 3) 緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」の報告について
 - 4) その他

平成16年10月25日（火）19：30～

災害医療対策委員会

場所：医師会会議室

- 1) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について
 - * タイムスケジュール説明
 - * 仮設電話設置について
 - * 技師会は4の1室を使用（仮設電話2台）
 - * 情報収集評価用紙に記載説明
 - * フローチャート作成

原子力安全研究協会主催研修会関係

平成16年9月29日（水）17：30～

場所：横須賀共済病院5階講堂

緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」

市外より多数の参加者

平成16年10月6日（水）10：00～15：30

場所：横須賀共済病院5階講堂及び救急処置室

神奈川県「緊急被ばく医療研修会」

一次指定病院としての初期医療の具体的な活動について

（処置室の養生から創傷部の除染処置まで）

放射線災害時のスクリーニング作業の実際につて（実践講習会）

平成 16 年 1 0 月 2 3 日（土）15：00～17：45

主催：原子力災害特別派遣チーム、県管理士部会、横須賀三浦学術部

場所：横須賀共済病院 5 階講堂

1. 避難所の設営方法 吉田篤史（聖マリアンナ医科大学東病院）
2. サーベイメータの取扱方法 大石小太郎（横須賀共済病院）
3. スクリーニング作業の実際 濱田順爾（横須賀北部共済病院）
4. 実践演習

参加者 3 0 名

実践演習の評価は参加者のほとんどが非常に参考になった。

原子力災害訓練関係

平成 16 年 1 1 月 6 日（土）14：30～17：00

【横須賀市医師会主催原子力災害訓練】

場所：諏訪小学校校舎及び体育館

参加部署：医師会、技師会、保健所、消防局、病院、診療所、事業所

技師会より会長、原子力災害特別派遣チームのメンバーが 1 4 名参加。

訓練内容

情報伝達訓練（教室を使用）

* 災害発生から各教室に設置された電話を用いての伝達訓練。

（情報調査課、防災対策本部、保健福祉部、医師会、一般病院、技師会。）

* 技師会は事前に作成あしたシナリオに沿って原子力災害特別派遣チーム連絡網を基に所属施設に対し派遣要請を行った。

* 県技師会に対しても派遣要請を行なった。（県から参加された技師による携帯電話による連絡網の実施訓練）

救護所設営訓練（体育館を使用）

* 応急救護所に必要な機材、レイアウトの検討。

* ほとんどの参加者は初めての経験でレイアウトの難しさ体験した。

スクリーニング実施（体育館を使用）

* 参加者を救護者にみだててスクリーニングの実施訓練を行った。

* 最後に全体についての反省会を行い予定時刻に終了。

* 医師会主催の原子力災害訓練は今回で最後となる。

平成 16 年 1 1 月 9 日（火）10：00～12：00

【横須賀市主催原子力災害訓練】

* 住民参加での原子力災害訓練を横須賀アリーナ等で開催。

横須賀アリーナを応急救護所にしての訓練。

* 一次指定病院からの医療チームの派遣。および技師会からの測定班の派遣。

医師、看護師による医療活動、および放射線技師による放射線汚染測定。

* 技師会より会長はじめ原子力災害特別派遣チームのメンバー 10 名参加し、測定メンバー（笠井氏、玉村氏、井上氏、海老沼氏）によるスクリーニング測定実施。

平成16年度学術は、前年度までの学術担当濱田順爾、中島伸一郎、加藤静、斉藤美奈子、各理事から一部交代となりました。中島伸一郎、加藤静、金子俊広、前川加奈、二田勇の前任者4名から、5名となり学術担当一同張り切ってスタートしましたが、演題集めに苦勞しました（前任担当と同じ苦勞です）。年2回の研究会、南部との合同1回、担当理事としては、無事に乗り切れたように思います。

平成16年度学術活動報告

1、 94回研究会開催 7月17日（土）場所横須賀共済病院5階講堂 15:00～

演題

- 1) CTの基礎から最新技術まで フリップスメディカルシステムズ 福田圭助氏
 - 2) 銀塩方式ドライイメージャーについて（ドライイメージャーの基礎）
富士フイルムメディカル 佐藤信一氏
 - 3) わかったきがする マンモグラフィー
横須賀市民病院放射線技術科 須藤 敏氏
 - 4) 当院における MDCT、心臓領域の現状
横浜南共済病院 CT室 津久井達人氏
- 参加者 会員41名 賛助会員18名

2、 95回研究会開催 11月13日（土）場所ヴェルクよこすか 15:30～

演題

- 1) BIOPSY マンモトーム使用経験（乳がん診断システム）
横須賀共済病院中央放射線科 二田 勇氏
 - 2) 高齢者に対する MRCP における PACE の有用性
横須賀北部共済病院放射線科 濱田 順爾氏
 - 3) 硫酸バリウムの濃度と温度と粘性の検討
胃 X 線撮影用バリウムに関して
横浜南共済病院放射線科 高崎 正勝氏
 - 4) 動画対応 大視野 FPD の最新情報
日立メディコ 柴田 太 氏
- 参加者 会員22名 賛助会員7名

平成 16 年度南部地区合同勉強会報告

平成 16 年度南部地区合同勉強会が平成 17 年 2 月 26 日（土）横浜南共済管理棟 4 階講堂で 15:00～小雪まじりの中盛大に開催されました。

特別講演は、横浜南共済スポーツ整形外科部長、山崎哲也先生の「野球選手の肩、肘関節障害の診断と治療」野球選手が、長年肩、と肘をいかに酷使しながら、練習に、試合に挑んでいるのが、X線写真と、MRI、又、関節鏡の動画スライドを使用し日常の診断、治療を分かりやすく、講演をしていただいた。

一般演題は 5 名の演者で、懇親会開催時間が遅れるほどの、熱の入った講演でした。

特別講演

「野球選手の肩、肘関節障害の診断と治療」

横浜南共済スポーツ整形外科部長、山崎哲也先生

一般演題

「日立 EUB-8500 エラストグラフィについて」

日立戸塚病院 大畑浩二

「FCR-VELOCITY U・T の使用経験」

県衛生看護学校付属病院 田中優子

「Max Vision 搭載乳房撮影装置 Sepio Prime の使用経験」

西横浜国際総合病院 桜井路大

「横須賀三浦地区における CT 吸収線量の比較」

横須賀共済病院 前川加奈

「当院マンモトーム生検となった症例と病名」

横須賀共済病院 二田勇

参加者 会員 50 名、賛助会員 26 名総勢 76 名の盛大な勉強会でした。



【地区委員会資料】

- ・ 平成15年度期末監査 (4/19)
- ・ 日放技勤続30年・50年表彰。
- ・ 会誌N○190号の発行 (5/6)
- ・ 第61回日本放射線技師会総会 (5/21) 代議員7名の承認。
- ・ 第76回(決算)総会 (5/28) 横浜市技能文化会館8F大会議
- ・ 南関東地域放射線技師学術大会・(6/12~13) ホテルラングウッド
- ・ ブロック会長・拡大会議 (6/18) 横浜市技能会館
- ・ ADセミナー医療学 (6/27)
- ・ 第54回日本病院学会 (7/2~3)
- ・ ADセミナー医療学 (7/4)
- ・ ゴルフ大会 (7/19)
- ・ 放射線機器管理士・放射線管理士認定試験 (7/25)
- ・ 会誌N○191号の発行 (7/26)
- ・ ADセミナー看護学 (8/1、8/8)
- ・ 放射線機器管理士・放射線管理士講習会 (8/20, 8/21)
- ・ ADセミナー試験 (9/5)
- ・ 学術振興フォーラム「医療と経済」
- ・ 放射線機器管理士・放射線管理士講習会 (9~10)
- ・ ADセミナー救急医療学 上級救命士講習 (9/27~4回)
- ・ 会誌N○192号の発行
- ・ 神奈川県放射線技術講習会 (10/3~5回)
- ・ 全国放射線技師総合学術大会
- ・ 会誌N○193号の発行
- ・ 放射線機器管理士・放射線管理士認定試験 (12/7)
- ・ ADセミナー救急医療学 講義 (12/19)
- ・ 賀詞交歓会 (1/14) 横浜エクセルホテル東急
- ・ ADセミナー医療安全学 (1/23、2/6)
- ・ 会誌神奈川放射線194号の発行 (1/31)
- ・ 神奈川県放射線技師会ボーリング大会 (2/5)
- ・ 胸部画像評価研修会「基礎コース」
- ・ ADセミナー試験 (3/6)
- ・ 第77回予算総会 (3/19)

16年度新入会員 114名

退会会員 23名

平成17年1月24日現在 1610名

横須賀三浦放射線技師会 平成16年度 決算報告

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成16年度予算	決算額	未収金額	備考
前年度繰越金	298,995	298,995	0	
会費	274,000	302,000	-28,000	145名/T149名×2000円、前年度6名分
賛助会費	514,000	472,000	42,000	21/21社(日本メドラッド 新規)
寄付金	0	0	0	
利息	5	0	5	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	0	救急センター会計より年度末に入金
雑収入	0	619	-619	15年度税金残金
合計金額	1,117,000	1,103,614	13,386	

支出の部

支出項目	平成16年度予算	決算額	残金	備考
会議費	160,000	140,418	19,582	理事会・総会他
学術費	130,000	108,780	21,220	学術活動費
広報費	130,000	129,939	61	広報活動費
福利厚生費	130,000	130,000	0	福利厚生費
庶務費	110,000	58,688	51,312	切手票書代
渉外費	60,000	53,854	6,146	非会員慶弔費・渉外費
YMBIT助成金	70,000	66,296	3,704	YMBIT活動費
名簿作成費	50,000	50,000	0	積立金会計へ(10/13)
IT管理費	50,000	13,627	36,373	プリンターインク代
慶弔金	50,000	5,418	44,582	会員慶弔費
緊急被ばく活動費	30,000	29,900	100	緊急被ばく活動費
予備費	147,000	76,595	70,405	救急センターPC購入
雑費	0	0	0	
合計	1,117,000	863,515	253,485	繰越金額 240,099

積立金会計部門

収入の部

収入項目	平成16年度予算	決算額	未収金額	備考
前年度繰越金	1,677,440	1,677,440	0	
県技師会助成金	15,000	14,400	600	
積立金利息	5	13	-8	
救急センター事業費(2)	200,000	200,000	0	救急センターより
一般会計より入金	50,000	50,000	0	名簿作成積立金(10/13)
合計金額	1,942,445	1,941,853	592	

支出の部

支出項目	平成16年度予算	決算額	残金	備考
事業準備金	1,842,445	1,869,853	-27,408	年度末の残高
名簿作成費	100,000	72,000	28,000	繰越金額
合計金額	1,942,445	1,941,853	592	1,869,853

上記の通り相違ありません。

平成17年2月23日

会計 田中 裕

会計 須藤

監査の結果相違ないことを認めます。

平成17年2月23日

会計監査 田中 耕策

会計監査 安藤 悦

横須賀三浦放射線技師会 平成17年度予算案

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成17年度予算案	平成16年度決算額	備考
前年度繰越金	240,099	298,995	
会費	298,000	302,000	149名×2000円
賛助会費	472,000	472,000	21社
寄付	0	0	
利息	0	0	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	救急センター会計より年度末に入金
雑収入	0	619	
合計金額	1,040,099	1,103,614	

支出の部

支出項目	平成17年度予算案	平成16年度決算額	備考
会議費	150,000	140,418	理事会・総会他
学術費	120,000	108,780	学術活動費
広報費	120,000	129,939	広報活動費
福利厚生費	120,000	130,000	福利厚生費
庶務費	90,000	58,688	庶務活動費
渉外費	50,000	53,854	非会員慶弔費・渉外費
YMBIT助成金	60,000	66,296	
名簿作成費	50,000	50,000	積立金会計へ
IT管理費	30,000	13,627	
慶弔金	30,000	5,418	会員慶弔費
緊急被ばく活動費	30,000	29,900	
予備費	190,099	76,595	
雑費	0	0	
合計	1,040,099	757,020	

積立金会計部門

収入の部

収入項目	平成17年度予算案	平成16年度決算額	備考
前年度繰越金	1,869,853	1,677,440	
県技師会助成金	15,000	14,400	
積立金利息	10	13	
救急センター事業費(2)	200,000	200,000	救急センターより
一般会計より入金	50,000	50,000	名簿作成積立金
合計金額	2,134,863	1,941,853	

支出の部

支出項目	平成17年度予算案	平成16年度決算額	備考
事業準備金	2,134,863	1,869,853	年度末の残高
名簿作成費	0	72,000	
合計金額	2,134,863	1,941,853	

横須賀三浦放射線技師会 平成16年度決算

救急センター部門

収入の部

項目	平成16年度予算	平成16年度決算	備 考
前年度繰越金	1,349,316	1,349,316	
委託費	8,766,970	8,738,010	
人 件 費	8,551,850	8,522,890	
調整事務費	54,980	54,980	
装置管理費	79,440	79,440	6,620円×12回分
線量測定費	80,700	80,700	40,350円×2回分
利 息	10	9	
合 計	10,116,296	10,087,335	

支出の部

項目	平成16年度予算	平成16年度決算	備 考
人 件 費	9,800,180	8,494,480	
調整業務費	200,000	200,000	
調整事務費	36,000	21,100	
装置管理費	30,000	30,000	
線量測定費	30,000	30,000	
渉 外 費	10,000	2,500	
予 備 費	10,136	1,609	
次年度繰越金	0	1,307,648	実質 約 21,848円 (2,3月勤務分の 1,276,800円と 第4回連絡会費に約6,000円の 支出予定あり)
合 計	10,116,296	10,087,335	

上記のとおり相違ありません。

平成17年2月23日

会計 大藤 和男

監査の結果、相違ない事を認めます、平成17年2月23日

監査 田中 耕策

監査 安藤 悦



横須賀三浦放射線技師会 平成17年度予算案

救急センター部

収入の部

項目	平成17年度予算案	平成17年度予算	備考
前年度繰越金	1,307,646		
委託費	8,728,280		
人件費	8,513,160		
調整事務費	54,980		
装置管理費	79,440		
線量測定費	80,700		
利息	9		
合計	10,035,935		

支出の部

項目	平成17年度予算案	平成17年度予算	備考
人件費	9,717,520		平成17年2,3月分を含む
調整業務費	200,000		
調整事務費	36,000		平成16年度第4回会議分を含む
装置管理費	30,000		
線量測定費	30,000		
渉外費	17,500		
予備費	4,915		
次年度繰越金	0		
合計	10,035,935		

YMBIT活動報告

代表 高久 博樹

日付	項目	内容	備考
平成16年04月19日	更新	平成16年度活動予定表 平成16年度理事役員一覧	(第1回理事会から)
平成16年04月21日	更新	理事役員の写真の一部を 更新	
平成16年04月21日	更新	ホームページデザインの 更新	(春らしく)
平成16年04月23日	更新 掲載 掲載	理事役員の写真の一部を 更新 掲示板&お知らせコーナ 掲示板	ポーリング大会のお知らせ ウイルス速報 : 「ベーグル」の亜種「ベーグル・W」にご 注意ください
平成16年05月04日	更新	掲示板	がん検診 : 「MRIで被ばくなし 全身を一度に」MRI記 事が毎日新聞に掲載を掲示板に掲載
平成16年05月08日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : 「サッカー」にご注意を掲示板に掲載
平成16年05月12日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : 「ベーグル」の亜種にご注意を掲示板に 掲載
平成16年05月19日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : 「ラブゲート・AB」にご注意くださいを 掲示板に掲載
平成16年05月26日	更新	TOPPEGE	日放技会員システムへのリンクボタンを設置
平成16年06月16日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : 「ザフィ・B」のかかりやすさを「中」に 引き上げました」を掲示板に掲載
平成16年06月29日	掲載	掲示板&お知らせコーナ ー	第94回横須賀三浦放射線技師会研究会のご案内&納涼会 のご案内
平成16年06月30日	掲載	掲示板	第2回三役会&理事会のお知らせ
平成16年07月22日	掲載	掲示板	ウイルス情報 : 猛威を振るっている「ベーグル」の亜種 にご注意ください
平成16年07月25日	掲載	掲示板&お知らせコーナ	第5回横須賀三浦放射線技師会釣り大会のお知らせ
平成16年08月02日	掲載	掲示板	ウイルス情報 : 「メール添付ファイルから感染する、マ イドゥームの亜種にご注意ください」を掲示板に掲載
平成16年08月05日	更新	理事役員紹介コーナー	福利厚生永山誉士彦氏の顔写真を理事役員紹介コーナ ーに掲載
平成16年08月13日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : メール本文「price」や「new price」 にご注意くださいを掲示板に掲載
平成16年08月19日	掲載	掲示板	MRI調査レポート vol. 38 —特別版— を掲示板に掲載
平成16年08月19日	掲載	掲示板	ウイルス速報 : メール件名「photos」にご注意くださ い を掲示板に掲載

平成16年10月10日	掲載	掲示板	南部合同ゴルフコンペ開催のご案内 を掲示板に掲載
平成16年10月18日	掲載	掲示板	放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）を掲示板に掲載
平成17年01月12日	更新	掲示板	完全リニューアル アダルト書き込みばかりになってしまったため
平成17年01月15日	掲載	掲示板	横浜南部地区・横須賀三浦地区 合同勉強会開催案内を掲示板に掲載
平成17年01月16日	更新	会長あいさつ	名称も「会長、副会長のご挨拶」に変更 2004年7月発行広報誌No. 88巻頭言を掲載（千葉会長）
平成17年02月18日	掲載	掲示板	ウイルス速報：英語の添付ファイル付きメールにご注意ください を掲示板に掲載
平成17年02月24日	掲載	掲示板	ウイルス速報：続々と発生し続けている「マイドゥーム」にご注意ください を掲示板に掲載
平成17年02月28日	掲載	掲示板&お知らせ	平成16年度横須賀三浦放射線技師会総会案内
平成17年02月28日	更新	会長あいさつ	2005年1月発行広報誌No. 89巻頭言を掲載（服部副会長）
平成17年03月03日	掲載	掲示板	ウイルス速報：添付ファイル付きで件名が空欄のメールにご注意ください を掲示板に掲載
平成17年03月03日	更新	リンク集	横須賀北部共済病院、横須賀市立うわまち病院、ウェルシテイを追加
よこすかわくわく情報コーナーは定期的に更新しています			

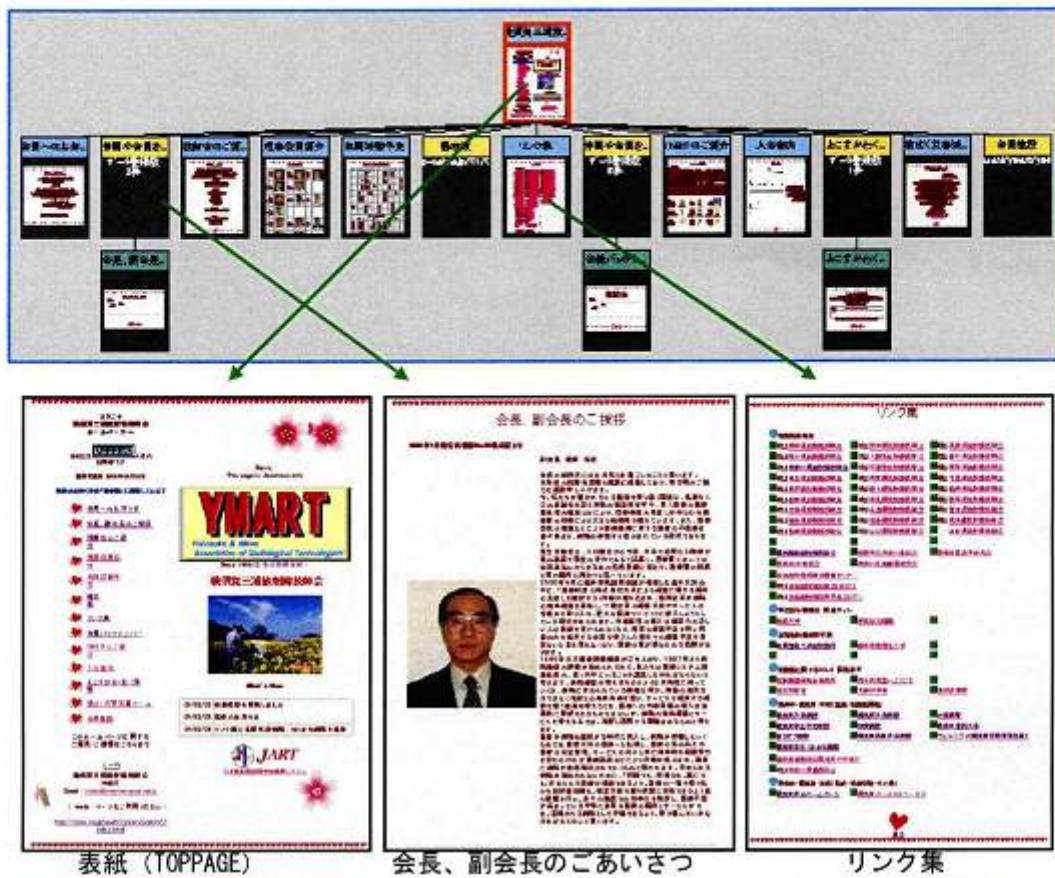
★ホームページアクセス数

- ・平成13年01月26日午前1時10分現在のアクセス数 1542件
- ・平成14年02月27日午前0時32分現在のアクセス数 3694件
- ・平成15年04月17日午前0時08分現在のアクセス数 7343件
- ・平成15年07月18日午後2時50分現在のアクセス数 8291件
- ・平成15年10月17日午前0時26分現在のアクセス数10485件（祝1万件UP!）
- ・平成16年01月10日午前0時35分現在のアクセス数11536件
- ・平成16年04月15日午前0時26分現在のアクセス数13431件
- ・平成16年07月23日午前0時39分現在のアクセス数19266件
- ・平成16年10月28日午前1時36分現在のアクセス数20497件（祝2万件UP!）
- ・平成17年01月16日午前1時13分現在のアクセス数21447件
- ・平成17年03月03日午前0時39分現在のアクセス数22290件
- ・平成17年03月 日午前 時 分現在のアクセス数 件

ちなみに

横浜市南部地区技師会ホームページ	17142件
神奈川県技師会ホームページ	43167件

横須賀三浦放射線技師会ホームページ全体構造



表紙 (TOPPAGE)

会長、副会長のごあいさつ

リンク集

困った現状(ー:)

技師会宛のメールや
掲示板の書き込みの
ほとんどが“アダルト”
関係(勧誘).....

大事なメールを見逃して
しまいそう
甘い誘いに.....
ん~どう対処しようかな
(ー:)

未読	385 From: こけい ouchi@rakuten.co.jp	05/2/26 23:13
未読	Subject: 1/1件解決しました。	
未読	387 From: peach-love <peach-love@ybb.ne.jp>	05/2/26 19:02
未読	Subject: Re:	
未読	388 From: akiba_yin_sao21@docomo.ne.jp	05/2/27 08:10
未読	Subject: 皆様へ/第5巻1巻のお知らせ?	
未読	389 From: ますです。 <yukil201sk@yahoo.co.jp>	05/2/27 16:40
未読	Subject: 【ユキ】さんからのメール	
未読	390 From: 027_eo_sar_androom03@ocn.ne.jp	05/2/27 16:40
未読	Subject: 一送検済/性別/無料/決めは二送検!ー	
未読	391 From: "Dave Sousa" <Solve@lanberg.com>	05/2/27 18:27
未読	Subject: LUX Pharmacy	
未読	392 From: こけい ouchi@rakuten.co.jp	05/2/27 20:30
未読	Subject: 1/1件解決しました。	
未読	393 From: "ydsdsk1" <sdsk1@yahoo.com>	05/2/27 20:50
未読	Subject: *G823127B*trGC6eLFereCqYFE=	
未読	394 From: プリマ屋さん <nonreply-surpa@kinoh.com>	05/2/27 20:58
未読	Subject: 赤平平1巻!!【即納!身分証不要/ペイジー誘客!】	
未読	395 From: LADY for BABY <caetrivctrecy@yahoo.co.jp>	05/2/27 23:53
未読	Subject: ハンチラでんこも!! 見た目のユガシを5巻のハンチラを探。	

ホームページアドレス

<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/index.html>

メールアドレス

ymhit@internet.email.ne.in

平成16年度庶務経過報告

3月13日	横須賀共済病院5階講堂にて平成15年度総会開催。会員40名出席。総会終了後の懇親会には賛助会員17名出席。南部地区から、松田氏、出席。
4月2日	第1回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂で開催。
4月3日	賛助会員山之内製薬、退会。
4月5日	会報No87を会員、賛助会員に送付。各理事に委嘱状を送付。
4月6日	横須賀北部共済病院服部祐治副会長の実父が亡くなり、訃報の連絡網による連絡と、弔電。
4月15日	第1回理事会を衣笠病院ホスピス研修室にて開催。
4月17日	横三らせんCT研究会をセントラルホテルにて開催。
4月21日	第6回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
4月27日	第3回CR勉強会を湘南病院にて開催。
5月10日	三役と救急センター理事が保健所へ訪問。
5月20日	第1回救急センター会議を横須賀共済病院管理棟2Fにて開催。
5月22日	第7回MRI技術研究会を横須賀市立市民病院にて開催。
5月26日	第7回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
5月27日	三浦市立病院にてCT被曝線量を測定。
6月5日	横須賀三浦放射線技師会ポーリング大会をショッパーズプラザにて開催。
6月18日	三浦市立病院にてCT被曝線量を測定。
6月22日	横須賀うわまち病院技師10名入会、入会原簿届く。
6月23日	第7回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
7月8日	第2回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂で開催。
7月9日	横須賀市立市民病院にてCT被曝線量を測定。
7月17日	第94回横須賀三浦放射線技師会勉強会を横須賀共済病院5F講堂にて開催。納涼会を開催。
7月23日	第2回理事会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
7月24日	第8回MRI技術研究会を横須賀市立市民病院にて開催。
7月26日	横須賀市保健所総務課課長、他1名、技師会へ訪問。
7月30日	衣笠病院のCT被曝線量を測定。
8月6日	衣笠病院松村高宏理事の実父が亡くなり、訃報を連絡網による連絡と、弔電。
8月27日	横須賀北部共済病院でCT被曝線量を測定。
8月29日	横須賀市医師会乳がん検診委員会より要望書が送られる。
9月2日	会報No88を会員、賛助会員に送付。
9月21日	横須賀市原子力防災訓練(案)をFAXにて主要病院に送付。 横須賀共済病院のCT被曝線を測定。

10月2日	横三らせんCT研究会をセントラルホテルにて開催。
10月6日	第8回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
10月5日	横須賀共済病院二田勇理事、相ヶ瀬あゆ子理事、前川加奈理事、横須賀北部共済病院、加藤木実沙氏、横須賀医師会へ行き、マンモグラフィー画像の調査を行った。
10月6日	第11回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
10月8日	第3回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂で開催。
10月15日	CT被曝線量測定の問題会を横須賀共済病院で開催。
10月16日	第4回CR勉強会を横須賀共済病院にて開催。 横浜南共済病小笠原純氏の実父が亡くなり、会長へ連絡、弔電。
10月18日	会員名簿を会員、賛助会員に送付。
10月23日	横須賀共済病院で緊急被ばく医療研修会開催。当技師会より技師、8名出席。
10月26日	第3回理事会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
10月27日	第9回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
11月6日	横須賀医師会主催の原子力訓練に会長、宮村理事、他7名出席。
11月9日	横須賀市主催の原子力災害訓練に会長、宮村理事、他7名出席。
11月24日	第10回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
11月26日	湘南病院でCT被曝線量を測定。
12月3日	浦賀病院でCT被曝線量を測定。 賀詞交換会の案内を賛助会員に送付。
12月10日	賛助会員に日本メドドラット入会。
12月13日	神奈川歯科大学病院でCT被曝線量を測定。
12月14日	第4回理事会、賀詞交換会の案内を理事に送付。
12月22日	パシフィックホスピタルでCT被曝線量を測定。
1月6日	第4回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂で開催。
1月9日	横須賀市消防局出初式に千葉会長出席。
1月15日	横須賀市医師会賀詞交歓会に千葉会長、出席。
1月22日	第4理事会をセントラルホテルにて開催。
2月17日	第16回南部地区との合同勉強会の案内を送付。
2月23日	救急センターについて横須賀市医師会と会議。千葉会長、服部副会長、柳沢副会長、松井理事、男鹿理事、大藤、出席。
2月26日	第16回南部地区との合同勉強会を横浜みん共済病院にて開催。

会員数 149名 内名誉会員数 3名
賛助会員数 20社

公 式 文 書

出した日付	番号	内容
3月22日	横三技04-24号 横三技04-25号 横三技04-26号	横須賀市救急医療センターへの技師派遣要請について(横浜南共済病院、横須賀共済病院、横須賀北部共済病院)
4月5日	横三技04-27号 横三技04-39号	横須賀三浦放射線技師会理事委嘱の件(横須賀共済、横須賀北部共済、横浜南共済、横須賀市民、衣笠、神奈川歯科大、三浦市民、運集医療)
6月14日	横三技04-40号 横三技04-49号	原子力災害特別派遣チーム(仮称)派遣のお願い(横須賀共済、横須賀北部共済、横浜南共済、横須賀市民、神奈川歯科大、三浦市民、横須賀市保健所、湘南、自衛隊横須賀)
8月25日	横三技04-67号 横三技04-70号	CT線量測定ご協力をお願い(横須賀北部共済病院、横須賀市立うわまち病院)
8月25日	横三技04-71号 横三技04-76号	平成16年度横須賀市原子力防災訓練参加協力のための診療放射線技師派遣について(依頼)(横浜南共済、横須賀共済、横須賀北部共済、横須賀市保健所、横須賀市立市民)

平成 16 年度福利厚生部活動報告

- | | | |
|----|------------------------------------|-------|
| 1) | 2004.06.05 (土) ボーリング大会 (春の陣) | |
| | ブラウズウィックポルト横須賀 | 24名参加 |
| | 横須賀中央店プライム6階「魚民」 | 20名参加 |
| 2) | 2004.07.17 (土) 三部合同納涼会 | |
| | 横須賀中央店プライム6階「魚民」 | 45名参加 |
| 3) | 2004.09.19 (日) 第5回釣り大会「アジ」 | |
| | 金沢八景、三春丸 | 13名参加 |
| 4) | 2004.12.04 (土) ボーリング大会 (冬の陣) & 忘年会 | |
| | ブラウズウィックポルト横須賀 | 26名参加 |
| | 萌樹 | 28名参加 |

本年度は上記の如く活動をして参りました。

昨年と異なりゴルフ大会をとりあえず見合わせ2回のボーリング大会を行いました。参加費用もお手ごろなうえ室内レジャーなので天候に左右されることが無く安心して参加できる為か、延べ人数も50名の参加となりました。

7月の研究会後の三部合同納涼会は毎年盛況な参加人数で季節柄、毎度の事ですがビールなどの脳内活性飲料は飛ぶような売れっぷりでした。

釣り大会は直前までのアジ爆釣が南西の強風によりいっきに急降下してしまい、まさかの大貧果に思わず泣きが入りました。(本当にアウトドアレクリエーションはきびしい!)さて、福利厚生事業も総会後の懇親会を残すのみとなりました。本年は当セントラルホテルにて行うことになり昨年の様な派手な宴会とまでは行きませんが、賞品多数のお楽しみ会も企画しておりますのでご期待下さい。

福利厚生部	横須賀共済病院	大石
	横須賀共済病院	近藤
	湘南病院	永山
	横浜南共済病院	狩野

賛助会入会のご挨拶

日本メドラッド株式会社

浅野 明俊

横須賀・三浦放射線技師会の皆様、はじめまして。この度、賛助会に新規入会させていただきました、日本メドラッド株式会社 営業部 浅野 明俊と申します。

皆様、“MEDRAD”ってご存知でしょうか？皆様方には、主に血管造影室の造影剤注入器で大変お世話になっております。そうです！！あのオレンジ色のでかい注入器（MarkIV）でおなじみのMEDRADです。その会社で営業をやらせて頂いております。

簡単に自己紹介させていただきます。生まれは、北海道旭川市です。めちゃくちゃ寒い所です。18歳まで北海道で暮らしまして、学校卒業後、横浜市の医療用具メーカー（シリコン製品）へ就職いたしました。そこでは、製造部・技術部・開発部を経験しました。医療用具の償還価格化に伴い国内生産では製造原価の限界から中国での生産を余儀なくされ北京に工場を立ち上げる事となりました。そこで、人生80年・・・たったの3年間と思い自ら立候補し北京行きを決めました。北京での3年間は、本当に良い思い出となっております。（詳しい話を聞きたい方は、いつでも御連絡ください）その後、帰国しMEDRADへ入社いたしました。MEDRADは、これまで主に血管造影用のインジェクターを中心に活動してまいりましたが、今後、CT用及びMR用のインジェクターも注力し放射線科をトータルにサポートさせていただきたいと考えております。その一環として、以下の製品をリリースさせて頂いております。

- ・ Angio用インジェクター
- ・ CT用インジェクター（シングルタイプ）
- ・ CT用インジェクター（デュアルシリンジタイプ）
- ・ MR用インジェクター
- ・ MR室用ステレオ
- ・ MR室用生態監視モニター
- ・ MR エンドレクタコイル（前立腺用・子宮用・直腸用）

今後更に放射線科をサポートすべく新しい製品がリリースされる予定です。

又、MEDRADは、お客様へのサポート体制も充実しております。たとえば、装置の故障時は、24時間365日いつでも受け付けております。装置に関するご質問や臨床的なご相談等もお答えいたしますので、いつでも御連絡いただきたいと思います。

今後とも、日本メドラッドを宜しくお願い致します。

社名について

株式会社 カイゲン浦山 貴統



初めまして。カイゲンの浦山です。日頃はバリウムでみなさまにお世話になっております。本日は私も最近知った社名の由来についてお話いたします。私達の社名の由来は中国古典の「孟子」より引用しております。「既而幡然改 故源源而来」幡然として改め 源源として来る「幡」は、はた、のぼりの事で、幡然ははたが休むことなく翻っている様。「源源」は水が流れて絶えない様。この意味は「風に旗が翩翩(へんぽん)と翻るが如く・・・水が滔々(とうとう)と流れつきない如く・・・」即ち、「日々新た又新た」「毎日が開闢(かいびやく)・毎日が天地・世界の始め」を表現していて、これが改源の精神なのです。

と堅苦しく、社名に負けないように努力しますと言いたい所なのですが、もうすでに負けているので差が開かない程度にがんばります。今年も皆様方の所にお邪魔したさいにはよろしくお願ひします。



広報では会員の皆様からの写真を募集しています！

あなたのお気に入りの1枚で技師会誌の表紙を飾ってみませんか？

自薦、他薦、銀盤、デジカメ、ボラロイド、...

X線、CT、MRI...

写真と名のつくものなら何でもOKです！

総会開催のご案内

平成 16 年度総会を下記の通り開催致します。

多数の会員の参加とご意見をお願い致します。

総会終了後、懇親会を行ないます。

懇親会の参加もよろしくお願い致します。

記

日 付 平成 17 年 3 月 12 日(土)

時 間 15:00 開催

場 所 セントラルホテル

懇親会会場 セントラルホテル

※ 懇親会出席申込まれた方は、当日欠席されても懇親会費は徴収されていただきますので悪しからずご了承ください。

※ 当日、来年度分の会費納入を受付します



横須賀三浦放射線技師会